



〈1988年7月9日創刊〉
 発行2019年5月1日 〈毎月1日発行〉
滋賀県民主教育研究所
 〒520-0052大津市朝日が丘1丁目
 11-3 教育文化会館2F
 TEL & FAX 077-525-5364
 教育110番 077-523-3715
 e-メール shiga.minken@gmail.com
 HP: http://shiga-minken.jindo.com/
 振替口座番号(会費振込にご利用ください)
 ①ゆうちょ銀行/記号番号01070-5-40576
 ②滋賀銀行本店営業部/普通口座511256
 加入者(口座)名 滋賀県民主教育研究所

「原発再稼働問題」 新聞世論調査からみえてくること

宮下 ゆたか (滋賀民研事務局)

「原発再稼働問題」に関する

世論調査

新聞世論調査結果、「再稼働賛成」

『原発維持』、若い世代ほど多い傾向についてあなたの考えは？」である。

がを行った世論調査(2018年6月23日)と、衆議院選前に合わせ、佐賀新聞社の行った調査(2017年10月18日)からはいずれも過半数が「再稼働反対」「脱原発志向」であることがわかる。ここで注目したいのは世代別にみた若者の回答である。「京都」では、60代以上の反対は57.8%、30代以下が同39.9%で、年齢が高いほど再稼働に反対する傾向を示した。また、「佐賀」では、全世代で半数以上が「脱原発」と回答したが、「即時停止」は20代・30代がゼロで、18・19歳の4割、20代の3割が「原発維持」と答えている。若い世代ほど「原発再稼働支持」「原発維持」傾向が強いようだ。

「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」

「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」

「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」

「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」

「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」

「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」

「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」

「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」

「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」

「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」

「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」「若い世代は知らない状態で安全な生活を過ごしているのか。」

《 今月の紙面 》

- ・【巻頭言】「原発再稼働問題」/ 宮下 ゆたか……………P 1
- ・【部会報告】新学習指導要領の批判的検討 新科目「歴史総合」/ 黄之瀬 伸子……………P 2. 3
- ・「ぼく、そうなってしまったねん」/ 北河 榮里……………P 4. 5
- ・つながり合い高め合う関係を求めて/ 飯田尚樹……………P 6. 7
- ・お父さんが集まった！第84回不登校・登校拒否を考える会/… P 8

「若い世代にとつて原発は生まれた時からあり、危険性をあまり感じられないと思う。(中略)『安全性をちゃんとすればいいやん』というのが本音だと思います」。

(みやした ゆたか)

ともに事実を学び、ともに動くこと

2月24日、辺野古新基地移設を問う県民投票が実施され、実に72%の反対票という圧倒的多数による辺野古移設

「NO」の民意が示された。事実が若者の心を掴んだとき、若者は自らの意思で立ち上がり、そして、行動することをあらためて教えてくれた、そんな気がする。原発再稼働問題でも、世代の垣根を越えて、ともに事実を学び、

ともに行動していくことが大事なのであろう。